

有間エリア水源林 保全プロジェクト

(通称:クマタカとヤマネの森) ～手入れ不足の人工林の生物多様性復元に向けた取組～

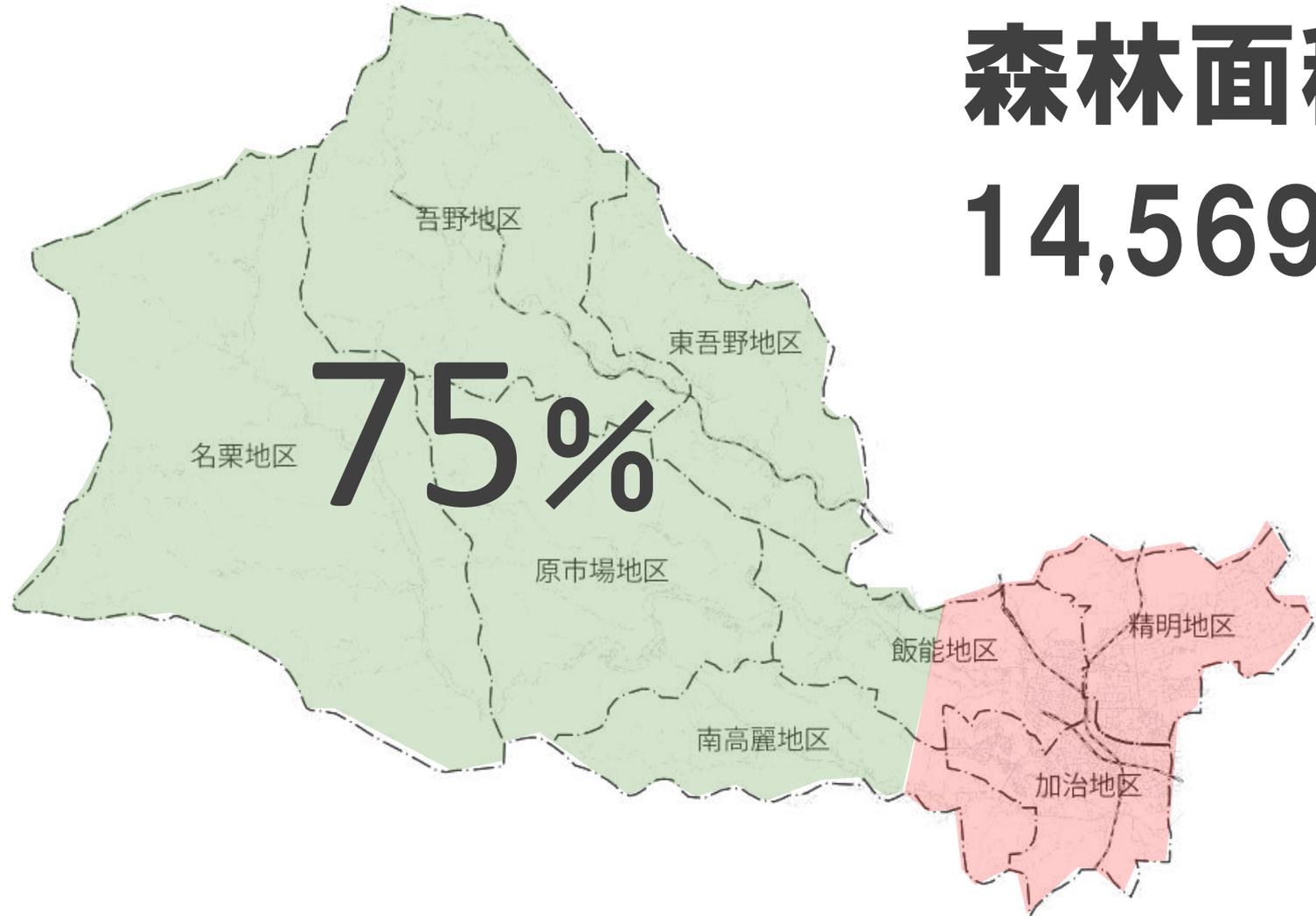


2025.10.21 飯能市森林づくり課

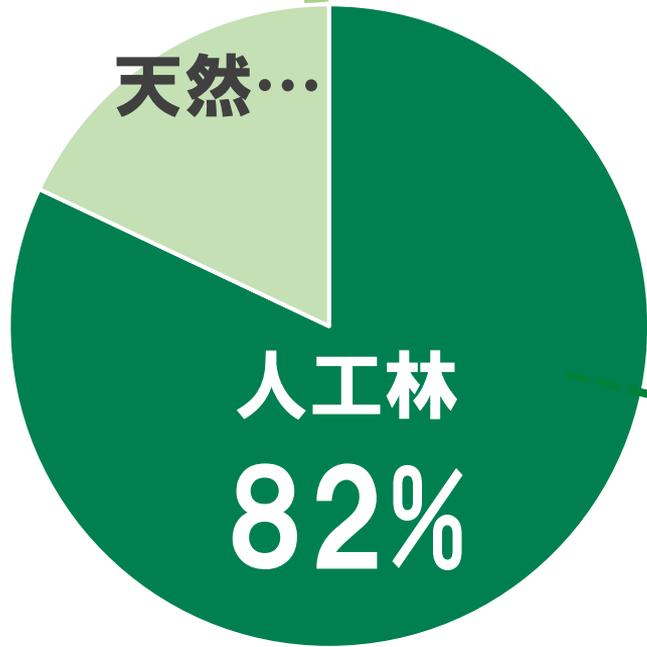


森林面積

14,569ha



樹種の構成



広葉樹の天然林



スギ・ヒノキの人工林



クマタカとヤマネの森プロジェクトとは？

人工林を間伐し、自然の力による広葉樹も含む天然更新を促して、本来の多様な樹種からなる森林に誘導(針広混交林化)します。

様々な動植物に生息・生育環境を提供



【現在の様子】



【2030年頃の目指す姿】

プロジェクトの目指すもの

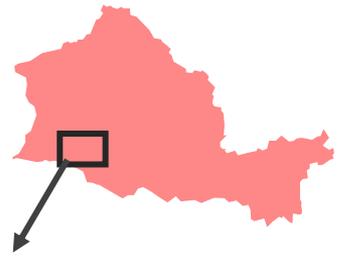
「**生物多様性**の復元、

水源涵養及び

土砂流出防止機能の回復」



保全地の概要



名栗湖(有間ダム)の上流部に広がる
有間エリア 約**650**ha の**市有林**

保全地のシンボル種

クマタカ (タカ科)

【レッドリスト】 環境省・埼玉県ともに絶滅危惧IB類(EN)
【種の保存法】 国内希少野生動物種に指定



(写真提供) 近藤昇 様・近藤京子 様

- 森林性の大型猛禽類
- 保全地に少なくとも1つがい繁殖
- 豊かな森林のシンボル種(食物ピラミッドの頂点に位置)

ヤマネ (ヤマネ科)

【レッドリスト】 埼玉県準絶滅危惧1型(NT1)
【文化財保護法】 国指定天然記念物



(写真提供) やまね酒造 若林福成 様

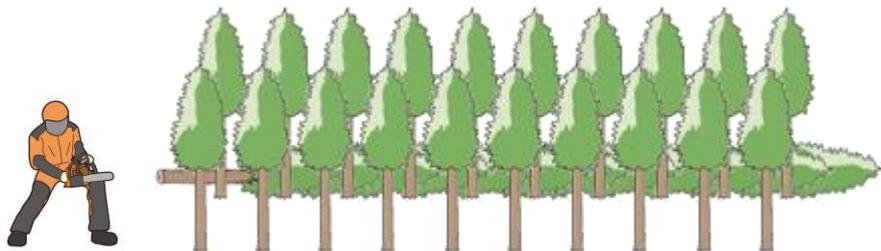
- 日本で1属1種の固有種
- 森林に生息する樹上性、夜行性の小動物で「山の守り神」とも呼ばれる。保全地で確認。
- 豊かな森林のシンボル種(種子や花粉の運搬、被捕食者にも)

プロジェクトの取組

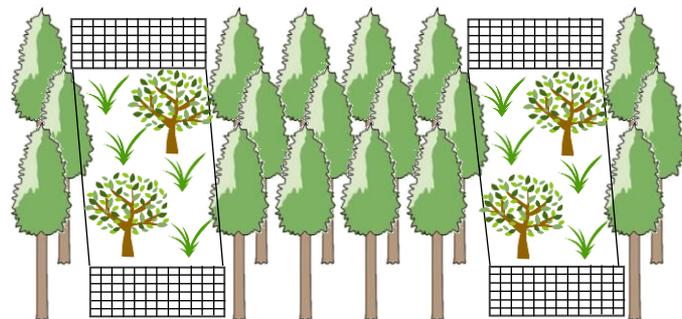


① 多様な森林を目指して(針広混交林化)

- 💡 間伐やシカ防護柵の設置等により、広葉樹の生育促進 & 林縁部の創出
- 💡 クマタカの営巣期(2月~8月頃)や鳥類・ネズミ類などの生息環境にも配慮



行状間伐(1伐2残)の例



シカ防護柵設置の例

② 環境教育の推進



※1



※1



※2

間伐作業、広葉樹の植林、シカ防護柵の設置/点検などの体験活動や、自然観察会、エコツアーなどを通じ、**森の魅力を知ってもらう取組**を進めます。

(※1 写真出典) 一般社団法人 奥むさし飯能観光協会ホームページ、(※2 写真提供) やまね酒造 若林福成 様

③ 継続的なモニタリング



センサーカメラなどを使った動物及び鳥類調査のほか、立木や植生調査、土壌調査などによるモニタリングを継続的に行い、針広混交林化に向けた施業や、生物多様性の復元状況を評価します。

手入れ不足の人工林の

生物多様性の復元に向け

皆さまのご協力をお願いいたします

